

処分序記載欄

委員会受付印

府受付印

農地法第5条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

大阪府知事様

申請者 譲受人 **柏原 太郎** (ほか 1 名)  
(被設定人) (申請当事者全員の詳細は下記のとおり)

譲渡人 **大阪 一郎** (ほか 名)  
(設定人) (申請当事者全員の詳細は下記のとおり)

下記によって転用のため農地（採草放牧地）の（に） **所有権** を **移転** したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

※実印

1 申請当事者の氏名（名称）、年齢、職業及び住所

当事者の別	氏名（名称）	印	職業	住所	備考
譲受人	柏原 太郎	○	会社員	柏原市安堂町〇番〇〇号	持分 1/2
〃	柏原 花子	○	会社員	柏原市安堂町〇番〇〇号	持分 1/2
譲渡人	大阪 一郎	○	農業	柏原市安堂町△番△△号	
		以下余白			

2 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高、所有者氏名及び耕作者氏名

合計		1 筆		200 m <sup>2</sup> (田)		m <sup>2</sup> 、畑		200m <sup>2</sup> 、採草放牧地		m <sup>2</sup>	
土地の所在	地番	地目		面積 m <sup>2</sup>	利用状況	10アール当たり普通収穫高	所有者氏名(名称)	耕作者氏名(名称)	備考		
		登記	現況								
柏原市安堂町	×××	田	畑	200	普通畑	350kg	大阪一郎	同左			
		以下余白									

3 転用計画

(1) 転用事由の詳細	用途	事由の詳細
	一般個人住宅	〇〇〇〇

(2) 事業又は施設の操業又は利用期間 **許可後 年 月 日から 永久 年開**

(3) 転用の時期、転用の目的に係る事業又は施設の概要

工事計画	工期（着工 <b>許可後 年 月 日</b> から 〇〇年〇〇月〇〇日まで）				
	名称	棟数	建築面積 m <sup>2</sup>	所要面積 m <sup>2</sup>	備考
土地造成					
建築物	居宅	1	100	200	
工作物					
計		1	100	200	

4 権利を設定・移転しようとする契約の内容

権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他
所有権	設定・移転	許可後	永久	売買

5 資金調達についての計画

自己資金 〇〇〇万円  
借入金 △△△万円

6 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

なし

7 その他参考となるべき事項（関連する許認可申請のある場合は、その種類、内容、提出年月日等）

都市計画法の規定による開発行為の許可申請中（〇〇年〇〇月〇〇日提出）・・・など

許可書は申請当事者全員の合意により（ TEL ）が受領します。

- 記載注意
- (1) 記1及び記2については、記載事項を訂正、改ざんしたものは受理できない。空欄には「以下余白」と記載すること。また、この用紙に全部を記載できないときは継続用紙に記載すること。
  - (2) 記1については、法人の場合は名称、代表者の氏名、主たる業務の内容及び主たる事務所の所在地を記載すること。
  - (3) 記2の利用状況の欄については、田の場合には二毛作、一毛作の別、畑の場合には、普通畑、果樹園、桑畑、茶園、自給用野菜畑等の別、採草放牧地の場合には、主な草名又は家畜の種類を記載すること。
  - (4) 記2の10アール当たりの普通収穫高の欄については、採草放牧地の場合には採草量又は家畜の頭数を記載すること。
  - (5) 記3の工事計画の欄については、工事計画が長期にわたるものである場合には、6箇月単位に区分した工事計画表を添付すること。
  - (6) 記7については、たとえば土地改良事業等の計画の有無、施行の有無を記載すること。